

株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 剰余金の配当基準日 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 単元株式数 500株
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

お取扱窓口	お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店。
特別口座管理機関お取扱店	みずほ信託銀行および、みずほインベスターズ証券 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) (郵便物送付先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
未払配当金のお支払	上記お取扱店および、みずほ銀行(みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)

■ 公告方法

電子公告

(<http://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

● 上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、平成21年1月からお支払する配当金については、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成25年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、平成22年1月のお支払分より源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成25年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株式
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
TEL.03-3546-7711
<http://www.musashinet.co.jp/>

Financial Report 2012

株式
会社 **ムサシ**

第91期 年次報告書

(2011年4月1日～2012年3月31日)
証券コード:7521



企業理念

私たちは
人とシステムの
創造と調和を実現し、
健全で信頼される企業を
目指し続けます。

事業ドメイン

SYSTEM CREATION COMPANY

— 価値創造企業 —

代表取締役社長

小林 厚一

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第91期年次報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

東日本大震災のあと1年以上が経過したものの被災地の復旧・復興には様々な課題が山積しています。また、混迷する政治や停滞を続ける経済など日本を覆う閉塞感はいつになれば払拭されるのか全く見当がつかない状況です。

このような環境下で、さらなる成長への機会を見つけ出すためには、役職員一人一人が日頃から鋭い危機感を持ち、会社全体で危機意識を共有し、事態の変化にスピードを持って対応す

る必要があります。具体的には当社の技術力、商品力、マーケット対応力の再構築が重要な課題となります。

我々が取り扱う商品やサービスにおいて、他社との「差別化」を図り、お客様に最適な独自のシステムを創り出し提供することが「価値創造企業」を事業ドメインとする当社の役割であると認識しております。

これからもムサシは、果敢にあらゆる可能性に挑戦してまいります。今後ともより一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2012年6月

国内最大のイメージングセンター開設

増大する文書の電子化に対応

文書管理の総合的なサービスをグループで推進する一環として、このたび関連子会社(ムサシ・イメージ情報株式会社)が東京都江東区豊洲に移転し、国内最大規模のイメージングセンターを開設しました。

この施設で、万全なセキュリティ管理のもと官公庁や自治体、民間企業からお預かりした様々なドキュメントを、最新の設備で電子データに変換する業務を行っています。需要が増大する文書のデジタル化事業にムサシグループは積極的に取り組んでまいります。



広大なイメージングセンター



書籍のスキャン

選挙の開票効率化の決め手

投票用紙読取分類機

発売後、早くも選挙の開票作業に不可欠な機械になりつつある投票用紙読取分類機「テラックCRS-VA」。投票用紙に書かれた手書き文字を高速で読み取り、候補者別に自動仕分けする機械です。このモデルを導入した自治体では、開票作業が大幅に効率化され、時間短縮と人員削減によるコストダウンが実現しています。来るべき国政選挙や地方選挙に備え、さらなる導入が全国的に進んでいます。



開票作業



テラックCRS-VA

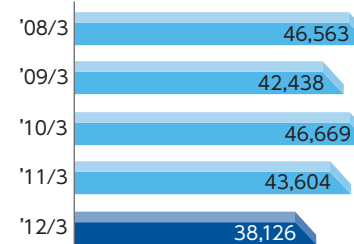
当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の急速な停滞にはじまり、後半は緩やかな回復基調にあったものの、歴史的な円高の進行や欧州の債務問題、タイの洪水の影響など厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、情報のデジタル化業務の受注や印刷機材の拡販に注力する一方、貨

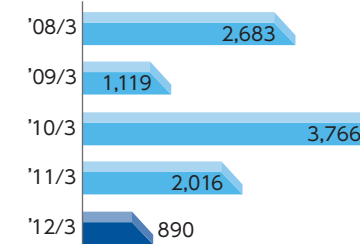
幣処理機器やセキュリティ機器及び選挙機材などの販売に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結売上高は381億26百万円(前期比12.6%減)、営業利益は7億95百万円(前期比57.5%減)、経常利益は8億90百万円(前期比55.8%減)、当期純利益は3億88百万円(前期比42.5%減)となりました。

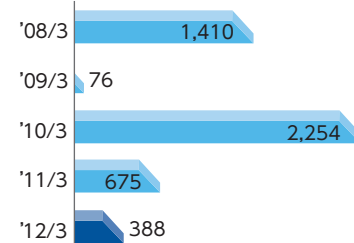
■売上高 (単位:百万円)



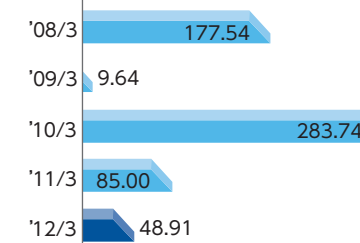
■経常利益 (単位:百万円)



■当期純利益 (単位:百万円)



■1株当たり当期純利益 (単位:円)



情報・印刷・産業システム機材

最適なデジタルソリューション

情報・産業システム

ドキュメント管理の総合サポート

文書や図面、書籍などの紙情報やマイクロフィルムなど、様々なドキュメントを電子データに変換しネットワーク環境での有効活用を実現するデジタル変換サービスのほか、これら情報をマイクロフィルムに撮影しデータのバックアップや長期保存に対応するサービスなど、官公庁や自治体、民間企業に対して文書管理における総合的なサービスを提供するアウトソーシング事業をグループで推進しています。



デジタルスキャンニング



データ入力

印刷システム

デジタル印刷ソリューション

「CTPシステム」や「プリントオンデマンドシステム」など先進のデジタル印刷システムを富士フィルムの特約代理店として取り扱い、カラーマネジメントサポートと共に様々な印刷ニーズに対応する効率的で高品質のデジタル印刷ソリューションを提案しています。また、経費削減と個人情報漏洩防止を図る「コンパクト名刺・カードプリンタ」システムなどを取り扱っています。



プリントオンデマンドシステム



名刺・カードプリンタ MP-300Duo

当期の概況

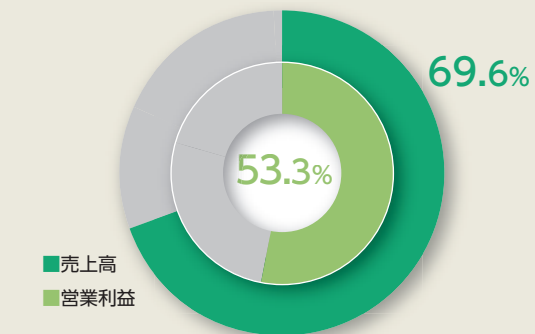
●売上高

265億40百万円

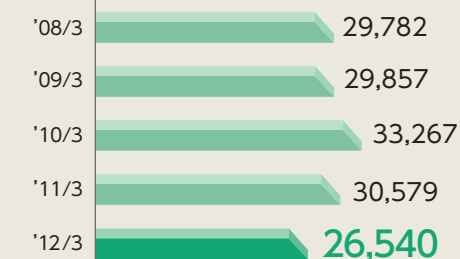
●営業利益

4億21百万円

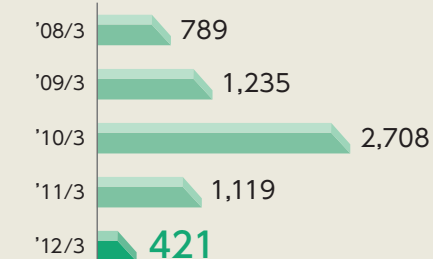
●売上高／営業利益構成比



●売上高 (百万円)



●営業利益 (百万円)



情報・産業システム機材は、文書のデジタル化業務の受注が、顧客の投資抑制や単価下落の影響を受け、特に大口の受注が大きく減少したほか、スキャナーなどドキュメントの電子化機器の販売も落ち込み、前年実績を下回りました。

印刷システム機材は、東日本大震災直後の印刷資材の供給不足や広告宣伝の自粛などによる印刷需要の減少で、上半期は印刷材料の販売が低迷し下半期には徐々に回復の兆しも見られましたが、前年実績を若干下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は265億40百万円(前期比13.2%減)、営業利益は4億21百万円(前期比62.3%減)となりました。

金融汎用・選挙システム機材

メーカーとして独創的な商品開発

金融汎用システム

機能的マネーフローとセキュリティ

当社が開発製造する商品は自社ブランド「テラック」で展開され、なかでも貨幣処理機器は、現金を扱う様々な業種向けに開発された先進のシステム。金融機関や流通業をはじめ、あらゆる市場で導入され、海外にも輸出されています。顧客ニーズに柔軟に対応する商品開発は、鍵やIDカード・重要物の管理機器、デジタル監視カメラなどセキュリティ分野にまで拡がり、機能性と安全性を両立させるソリューションを提供しています。



貨幣処理機

鍵管理機

選挙システム

選挙機材のトップブランド

40年以上にわたり選挙事務の効率化をサポートしてきた経験と実績に基づく豊富なノウハウで、独創的な商品やサービスを開発し提供しています。全国の自治体で利用されている「開く投票用紙」や、「投票用紙読取分類機」「計数機」「交付機」など投開票所向け機器のほか、業務管理ソフト、投票箱等の用品・用具類、選挙前の啓発活動グッズなど、選挙のあらゆるシーンでムサシのユニークな商品が活躍しています。



投票用紙交付機

テラック投票箱

投票用紙計数機

当期の概況

●売上高

46億89百万円

●営業利益

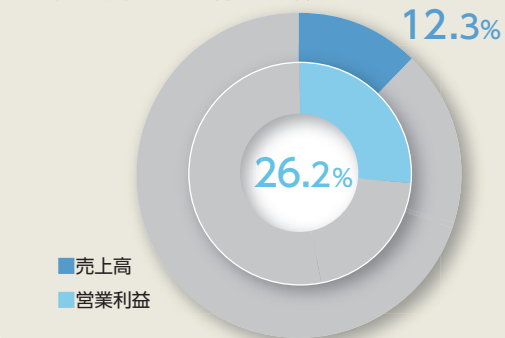
2億7百万円

金融汎用システム機材は、金融機関の需要は全般的には低調に推移したものの、一部の貨幣処理機器やセキュリティ機器の販売が伸長したため前年実績を上回りました。

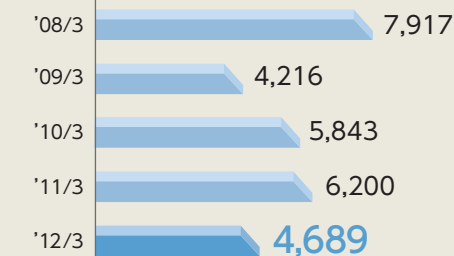
選挙システム機材は、統一地方選挙向け機材及びその他の各地方選挙向け機材の販売が概ね順調に推移いたしました。前期に実施された参議院選挙向け需要の反動減の影響により前年実績を下回りました。

以上の結果、売上高は46億89百万円(前期比24.4%減)となり、営業利益は2億7百万円(前期比66.5%減)となりました。

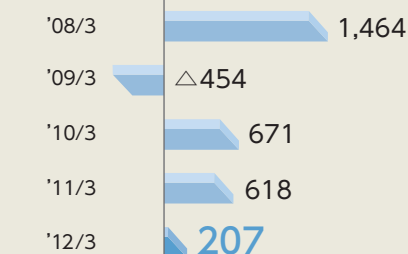
●売上高／営業利益構成比



●売上高 (百万円)



●営業利益 (百万円)



紙・紙加工品

当期の概況

●売上高

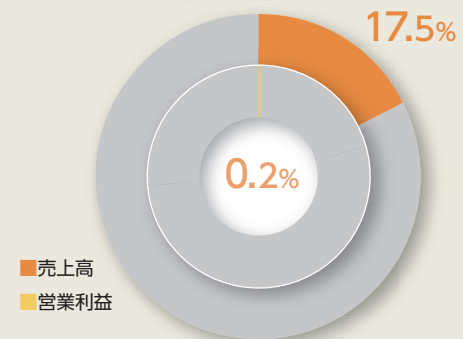
66億 69百万円

●営業利益

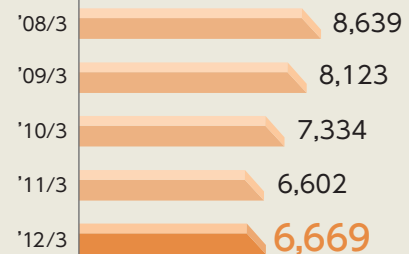
1百万円

様々な分野で使用される紙・特殊紙から紙加工品まで幅広く提供している紙・紙加工品は、広告宣伝活動の縮小により、主力のチラシ・カタログ向け印刷用紙の販売は落ち込みましたが、紙器用板紙や感熱記録紙など情報用紙の販売が伸長したため、売上高は66億69百万円(前期比1.0%増)となり、営業利益は1百万円(前期は、営業損失23百万円)となりました。

●売上高／営業利益構成比



●売上高 (百万円)



●営業利益 (百万円)



その他

当期の概況

●売上高

4億 92百万円

●営業利益

1億 60百万円

その他のセグメントである不動産賃貸業、リース、損害保険代理業の売上高は、4億92百万円(前期比1.4%減)、営業利益は1億60百万円(前期比6.0%増)となりました。

会社の対処すべき課題

情報のデジタル化事業

官公庁・自治体を中心とする大型案件の受注に注力するとともに、企業の保有する重要文書の電子化サービスや、震災などのリスク対策としての各種情報のアーカイブ化サービスを強化し、アウトソーシング事業の拡大に取り組んでまいります。

印刷システム機材

CTP市場においてはCTPセッターの更新需要の促進と環境配慮型の印刷材料の普及に注力するほか、POD市場においては小ロット多品種化ニーズに対応するシステム機材の拡販に取り組んでまいります。

金融汎用システム機材

貨幣処理機など既設機器の更新需要は当面低調に推移すると予想されるため、事務リスク低減に関わる機器・システムの開発及びソリューション提案に注力してまいります。

選挙システム機材

国政選挙の有無にかかわらず安定した業績を確保するため、選挙業務管理ソフトをはじめ、選挙用品や告知啓発用品などの拡販に注力してまいります。

紙・紙加工品

競争力のある高付加価値商品の開発と拡販に取り組むとともに物流コストの削減に注力し、収益率の改善を図ってまいります。

連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	第 91 期 2012年3月31日現在	第 90 期 2011年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	14,343	13,961
受取手形及び売掛金	11,388	12,240
商品及び製品	1,509	1,719
仕掛品	79	113
原材料及び貯蔵品	288	288
その他	1,123	1,131
貸倒引当金	△ 48	△ 42
流動資産合計	28,683	29,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,115	1,218
土地	2,238	2,131
その他	429	472
有形固定資産合計	3,782	3,822
無形固定資産		
投資その他の資産	136	168
投資有価証券	1,361	1,379
差入保証金	2,566	2,564
その他	2,733	2,883
貸倒引当金	△ 66	△ 102
投資その他の資産合計	6,595	6,725
固定資産合計	10,514	10,717
資産合計	39,198	40,129

■ 総資産 (単位:百万円)



(単位:百万円未満切捨て)

科目	第 91 期 2012年3月31日現在	第 90 期 2011年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,359	8,903
短期借入金	3,532	3,537
未払法人税等	47	150
賞与引当金	406	437
その他	1,007	1,192
流動負債合計	13,352	14,221
固定負債		
退職給付引当金	211	199
役員退職慰労引当金	863	887
その他	1,114	1,442
固定負債合計	2,189	2,529
負債合計	15,542	16,750
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	20,418	20,212
自己株式	△ 8	△ 7
その他の包括利益累計額	32	△ 39
その他有価証券評価差額金	32	△ 39
純資産合計	23,656	23,379
負債・純資産合計	39,198	40,129

■ 純資産 (単位:百万円)



連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	第 91 期 2011年4月1日～ 2012年3月31日	第 90 期 2010年4月1日～ 2011年3月31日
売上高	38,126	43,604
売上原価	30,675	34,858
売上総利益	7,450	8,746
販売費及び一般管理費	6,655	6,875
営業利益	795	1,870
営業外収益	165	195
営業外費用	69	50
経常利益	890	2,016
特別利益	22	3
特別損失	45	707
税金等調整前当期純利益	867	1,311
法人税、住民税及び事業税	315	808
法人税等調整額	162	△ 171
少数株主損益調整前当期純利益	388	675
当期純利益	388	675

■ 貸借対照表のポイント

(資産)

流動資産における減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少(8億52百万円)及び商品及び製品の減少(2億9百万円)、増加の主な要因は、現金及び預金の増加(3億81百万円)であります。

固定資産における減少の主な要因は、土地を除く有形固定資産の減少(1億47百万円)及び繰延税金資産の減少(67百万円)、増加の主な要因は、土地の増加(1億7百万円)であります。

(負債)

流動負債における減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少(5億44百万円)及び流動負債の「その他」の減少(1億85百万円)であります。

固定負債における減少の主な要因は、固定負債の「その他」の減少(3億24百万円)であります。

(純資産)

増加の要因は、当期純利益3億88百万円の計上と剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少(1億82百万円)及びその他有価証券評価差額金の増加(71百万円)であります。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	第 91 期 2011年4月1日～ 2012年3月31日	第 90 期 2010年4月1日～ 2011年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,052	4,478
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 337	△ 650
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 192	△ 408
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 1	△ 1
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	521	3,417
現金及び現金同等物の 期首残高	13,961	10,544
現金及び現金同等物の 期末残高	14,483	13,961

■ キャッシュ・フローのポイント

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益8億67百万円、減価償却費3億85百万円、売上債権の減少8億52百万円等の収入要因がりましたが、仕入債務の減少5億44百万円、法人税等の支払5億15百万円等の支出要因により相殺されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出3億4百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払1億82百万円等によるものであります。

(2012年3月31日現在)

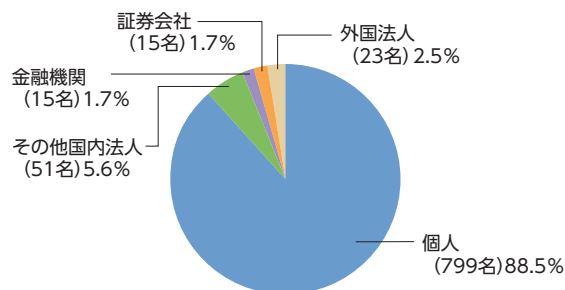
- 発行可能株式総数 28,920,000株
- 発行済株式の総数 7,950,000株
- 株主数 903名

● 大株主

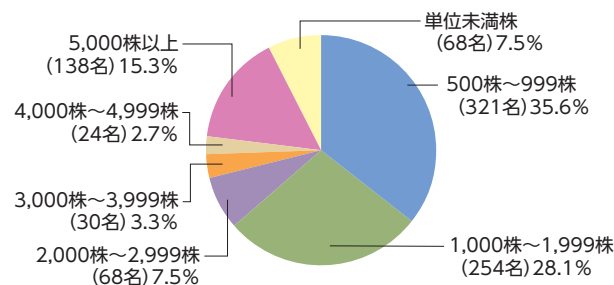
株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,488 千株	18.7 %
ショウリン商事株式会社	1,197	15.1
ムサシ社員持株会	548	6.9
株式会社みずほ銀行	360	4.5
ムサシ互助会	299	3.8
小林厚一	237	3.0
羽鳥雅孝	237	3.0
UBS FINANCIAL SERVICES INC-SPECIAL CUSTODY ACCOUNT FOR THE EXCLUSIVE BENEFIT OF CUSTOMERS	205	2.6
株式会社三井住友銀行	190	2.4

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有株数別状況(株主数)



<http://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページでは、事業紹介やIR情報、商品情報、最新ニュースなどの情報を掲載しております。特に「IR情報」では、決算発表資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



トップページ

新着情報をはじめ、企業情報、IR情報、事業紹介映像など様々な情報をタイムリーに発信しています。



IR情報ページ

業績などの推移がグラフで一覧できる決算ハイライトや、直近から過去に及ぶ豊富なIRデータを掲載しています。



商品情報ページ

当社で取り扱う様々な商品やサービスの詳細を紹介しています。

(2012年6月28日現在)

- 商号 株式会社ムサシ
- 設立 1946年12月
- 本社 東京都中央区銀座八丁目20番36号
- 資本金 1,208,500,000円
- 従業員数 連結562名/単体273名(2012年3月末現在)
- 主要取引銀行 株式会社みずほ銀行
株式会社三井住友銀行
株式会社三菱東京UFJ銀行
- 関係会社 ムサシ・フィールド・サポート(株)
武蔵エンジニアリング(株)
(株)ムサシ・エービーシー
ムサシ・イメージ情報(株)
ムサシ・アイ・テクノ(株)
エフ・ビー・エム(株)
武蔵興産(株)
(株)武蔵エンタープライズ
(株)ジェイ・アイ・エム

- | | | |
|----|----------|-------|
| 役員 | 代表取締役会長 | 都木 恒夫 |
| | 代表取締役社長 | 小林 厚一 |
| | 代表取締役副社長 | 羽鳥 雅孝 |
| | 常務取締役 | 青坂 修司 |
| | 常務取締役 | 佐々木 淳 |
| | 常務取締役 | 平口 恵三 |
| | 取締役 | 村田 進 |
| | 取締役 | 山村 隆 |
| | 取締役 | 吉川 伸一 |
| | 取締役 | 浅川 正仁 |
| | 取締役 | 辻 明 |
| | 常勤監査役 | 中川 裕務 |
| | 常勤監査役 | 桑原 弘順 |
| | 社外監査役 | 安藤 信彦 |
| | 社外監査役 | 浅野 修一 |

事業所

- 本社
東京第一・第二支店
紙・紙加工営業部
東京都中央区銀座八丁目20番36号
- 札幌支店
札幌市北区北十二条西三丁目1番15号(N12ビル)
- 仙台支店
仙台市青葉区錦町一丁目10番11号(新平和ビル)
- 北関東支店
さいたま市大宮区土手町一丁目2番地(JA共済埼玉ビル)
- 東関東支店
千葉市中央区新町18番10号(千葉第一生命ビルディング)
- 神静支店
横浜市神奈川区栄町1番地1(アーバンスクエア横浜)
- 名古屋支店
名古屋市中区村区名駅二丁目35番22号(メビウス名古屋)
- 大阪支店
東大阪市長田中三丁目6番1号
- 中四国支店
広島市中区本川町二丁目6番11号(第7ウエノヤビル)
- 福岡支店
福岡市博多区店屋町6番25号(オクターブ店屋町ビル)
- 新潟営業所
- 茨城営業所
- 静岡営業所
- 北陸営業所
- 岡山営業所
- 高松営業所

